

平成23年9月期 決算説明会 (第2四半期)

 OKUMURA CORPORATION

平成23年11月14日開催

決算説明会の内容

- 1 挨拶
代表取締役社長 奥村 太加典
- 2 決算及び業績予想の概要説明
代表取締役専務執行役員
管理本部長 平子 高育
- 3 決算及び業績予想の詳細説明
管理本部経理部長 田中 敦史



挨拶

代表取締役社長 奥村 太加典

 **OKUMURA CORPORATION**

決算及び業績予想の概要説明

代表取締役専務執行役員
管理本部長 平子 高育

 **OKUMURA CORPORATION**

連結決算の概要

(単位：百万円)

	22/9期	23/9期		
	実績	予想	実績	増減
売上高	66,230	89,700	83,258	▲6,442
営業利益	572	0	285	285
経常利益	1,360	650	1,202	552
四半期純利益	830	650	946	296



 OKUMURA CORPORATION

《主なポイント》

- ・ **売上高は予想より6,442百万円減少**
⇒ 進行基準適用工事の進行割合の低下等によるもの
- ・ **営業利益は予想より285百万円増加**
⇒ 完成工事総利益率は改善したものの完成工事高が減少したことや連結子会社（奥村機械製作）の採算が悪化したこと等により、売上総利益が173百万円減少
一般管理費は458百万円減少
- ・ **経常利益は予想より552百万円増加**
⇒ 貸倒引当金戻入額 153百万円を営業外収益に計上
- ・ **四半期純利益は予想より296百万円増加**
⇒ 投資有価証券評価損 198百万円を特別損失に計上



 OKUMURA CORPORATION

＜参考＞ 受注高（個別）

（単位：百万円）

	22/9期	23/9期		
	実績	予想	実績	前期比
土 木	16,804	29,000	18,908	12.5%
官公庁	10,898	22,000	11,141	2.2%
民間	5,905	7,000	7,766	31.5%
建 築	26,035	50,000	35,856	37.7%
官公庁	2,292	8,000	5,391	135.2%
民間	23,742	42,000	30,464	28.3%
合 計	42,839	79,000	54,764	27.8%



 OKUMURA CORPORATION

＜主なポイント＞

- ・ 土木は予想より10,092百万円減少
- ・ 建築は予想より14,144百万円減少

⇒ 下期に契約がずれ込む等の影響もあるが、依然として厳しい受注環境が続いている



 OKUMURA CORPORATION

連結業績予想の概要

(単位：百万円)

	23/3期	24/3期		
	実績	前回	今回	前期比
売上高	192,617	190,000	189,000	▲1.9%
営業利益	3,380	1,300	1,250	▲63.0%
経常利益	4,500	2,450	2,450	▲45.6%
当期純利益	3,604	2,500	2,350	▲34.8%



OKUMURA CORPORATION

《主なポイント》

- ・売上高は前回予想より10億円減少

	前回予想	今回予想	増減
建設事業	1,745億円	1,710億円	▲35億円
不動産事業等	155億円	180億円	+25億円

- ・営業利益は前回予想より0.5億円減少

	前回予想	今回予想	増減
売上総利益	158億円	156.5億円	▲1.5億円
（完成工事総利益	127億円	119億円	▲8億円
不動産事業等総利益	31億円	37.5億円	+6.5億円
一般管理費	145億円	144億円	▲1億円

- ・経常利益は前回予想と同額
- ・当期純利益は前回予想より1.5億円減少

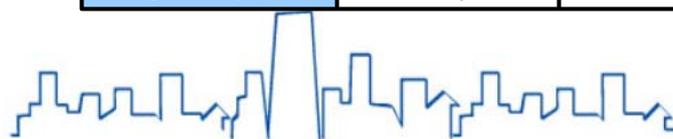


OKUMURA CORPORATION

＜参考＞ 受注高予想（個別）

（単位：百万円）

	23/3期	24/3期		
	実績	前回	今回	前期比
土 木	41,505	65,000	65,000	56.6%
官公庁	25,720	49,000	49,000	90.5%
民間	15,784	16,000	16,000	1.4%
建 築	91,336	130,000	130,000	42.3%
官公庁	11,814	20,000	20,000	69.3%
民間	79,522	110,000	110,000	38.3%
合 計	132,842	195,000	195,000	46.8%



 OKUMURA CORPORATION



 OKUMURA CORPORATION

決算及び業績予想の詳細説明

管理本部経理部長 田中 敦史

 OKUMURA CORPORATION

平成23年9月期 決算説明会

連結決算の詳細

- ◇ 連結貸借対照表
 - ・ 資産、負債、純資産
 - ・ 個別貸借対照表との比較
- ◆ 連結損益計算書
 - ・ 売上高、売上総利益、一般管理費、営業外収支
特別損益、営業利益、経常利益、四半期純利益
 - ・ 個別損益計算書との比較
- ◇ 連結キャッシュ・フロー計算書



 OKUMURA CORPORATION

◇連結貸借対照表

(単位：百万円)

	23/3期	23/9期	増減		23/3期	23/9期	増減
	実績	実績			実績	実績	
流動資産	164,751	150,168	▲14,583	流動負債	103,541	89,948	▲13,592
受手・完工未収等	84,612	69,778	▲14,834	支手・工事未払等	46,803	40,632	▲6,170
未成工事支出金	27,281	24,082	▲3,199	未成工事受入金	25,928	21,680	▲4,247
固定資産	65,019	62,622	▲2,397	固定負債	11,843	10,484	▲1,358
有形固定資産	25,948	25,723	▲225				
無形固定資産	269	229	▲39	負債合計	115,384	100,432	▲14,951
投資その他の資産	38,801	36,669	▲2,132	純資産	114,387	112,358	▲2,028
投資有価証券	37,702	35,679	▲2,022	その他有価証券評価差額金	7,563	6,390	▲1,172
資産合計	229,771	212,790	▲16,980	負債純資産合計	229,771	212,790	▲16,980



OKUMURA CORPORATION

《主な増減理由》

『受取手形・完成工事未収入金等』 『未成工事支出金』

『支払手形・工事未払金等』 『未成工事受入金』

・手持工事高の減少等による減少

『投資有価証券』

・前期末より含み益が減少 ▲1,641百万円

(前期末11,563百万円⇒9,922百万円)



OKUMURA CORPORATION

《個別貸借対照表との比較》

(単位：百万円)

	23/9期		差額		23/9期		差額
	連結	個別			連結	個別	
流動資産	150,168	147,946	2,222	流動負債	89,948	88,117	1,830
販売用不動産	2,748 (8,225)	2,303 (2,630)	445 (5,595)	支手・工事未払等	40,632	39,845	786
仕掛品	1,328	—	1,328	短期借入金	11,260	11,260	—
固定資産	62,622	60,324	2,297	固定負債	10,484	9,998	486
有形固定資産	25,723	19,971	5,751	負ののれん	425	—	425
無形固定資産	229	226	3	負債合計	100,432	98,115	2,316
投資その他の資産	36,669	40,126	▲3,457	純資産	112,358	110,155	2,202
資産合計	212,790	208,271	4,519	負債純資産合計	212,790	208,271	4,519

※1 上記個別の科目は、連結の開示科目ベースで組替えている。

※2 ()内は23/3期の数値を表示している。



《主なポイント》

『販売用不動産』

- ・ 太平不動産保有の賃貸マンションの売却により23/3期に比べて個別との差異が縮小している

『連結子会社の資産合計・純資産』

	奥村機械製作	太平不動産
・ 資産合計	4,667百万円	5,931百万円
・ 純資産	2,225百万円	635百万円



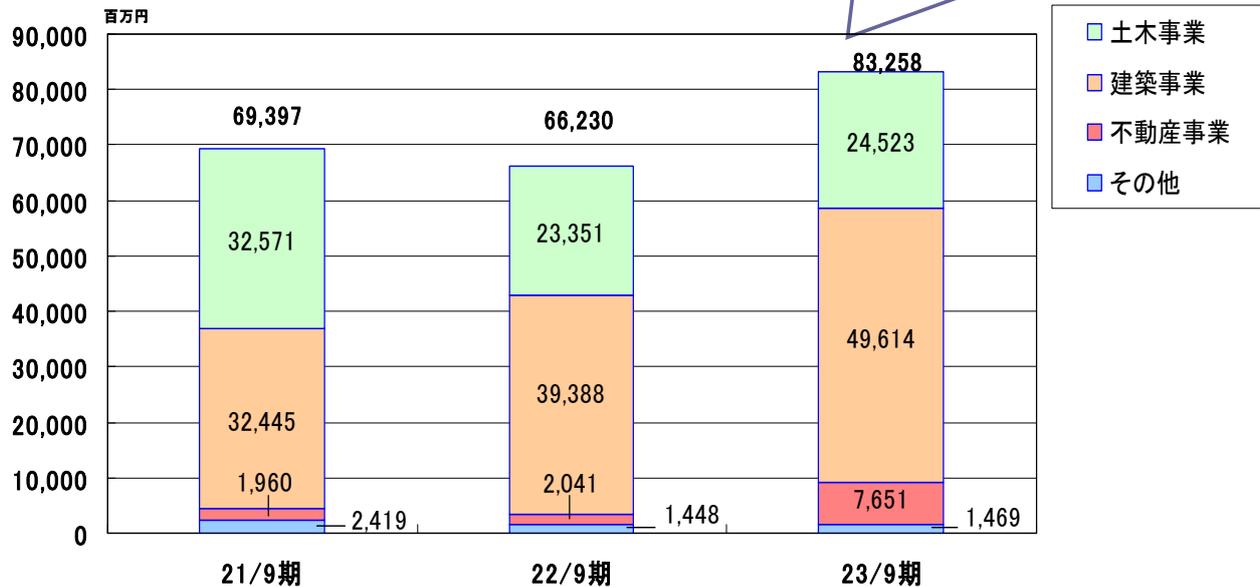
◆連結損益計算書

～売上高～

《建設事業》

完成工事高の前年同期比

土木 + 1,172百万円 (+ 5.0%)
 建築 + 10,225百万円 (+26.0%)
 合計 + 11,397百万円 (+18.2%)



《売上高の主なポイント》

建設事業

・ 進行基準適用工事の売上高

土木 20,439百万円 建築 41,231百万円 合計 61,671百万円

・ 完成基準適用工事の売上高

土木 4,084百万円 建築 8,382百万円 合計 12,466百万円

不動産事業

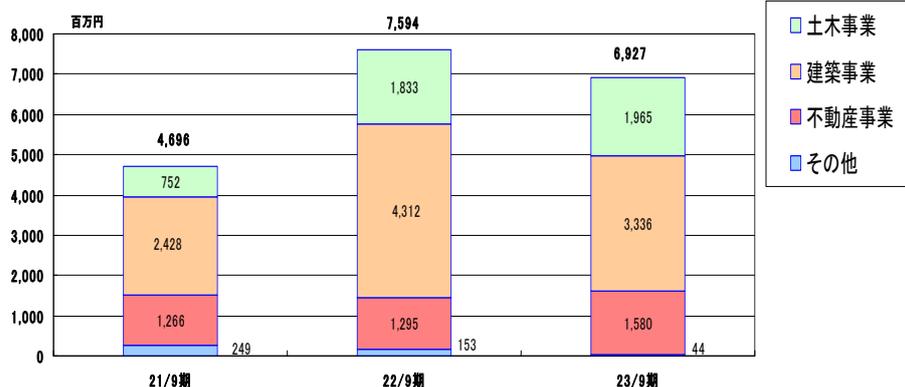
・ 売上高内訳

	22/9期	23/9期	増減
販売	396百万円	5,981百万円	5,585百万円
賃貸他	1,644百万円	1,669百万円	24百万円
計	2,041百万円	7,651百万円	5,609百万円

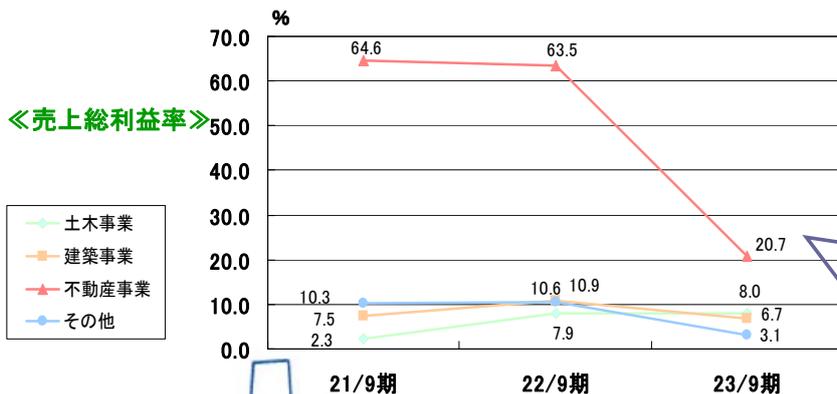


～売上総利益～

《売上総利益額》



《売上総利益率》



《不動産事業》

(単位：百万円)

	22/9	23/9	増減
販売	145 (36.7%)	343 (5.7%)	197
賃貸他	1,150 (69.9%)	1,236 (74.1%)	86
計	1,295 (63.5%)	1,580 (20.7%)	284



《売上総利益の主なポイント》

建設事業

・ 工事損失引当金

土木 ⇒ 150百万円減少 (2,913百万円⇒2,762百万円)

工事完成によるもの ▲433百万円

引当不足によるもの +282百万円

建築 ⇒ 31百万円減少 (1,358百万円⇒1,327百万円)

工事完成によるもの ▲366百万円

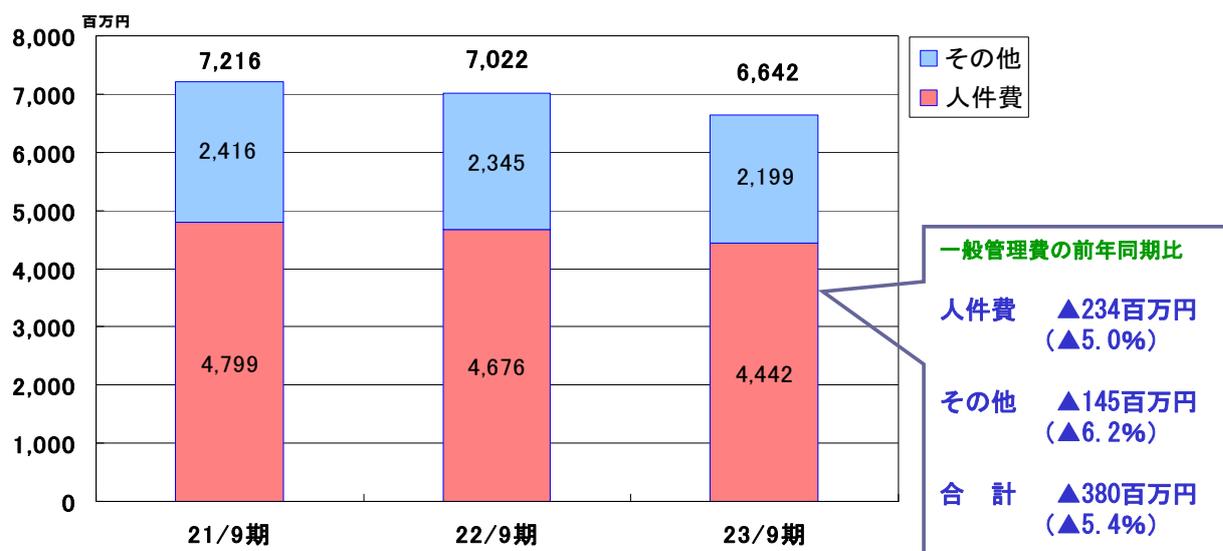
引当不足によるもの +334百万円

・ 土木は、前年同期のような高採算の完成基準適用工事はないが、進行基準適用工事の工事損益の改善が順調に進んだことにより、工事損失引当金の引当不足があるものの、前期の利益率 (7.9%) 並みの8.0%を維持

・ 建築は、工事損失引当金の引当不足や進行基準適用工事の工事損益の悪化等により前期の利益率 (10.9%) から6.7%に下落



～一般管理費～



～営業外収支～

(単位：百万円)

	21/9期	22/9期	23/9期	
	実績	実績	実績	増減
営業外収益	1,349	921	1,018	96
受取利息配当金	596	594	583	▲11
貸倒引当金戻入額	—	—	153	153
営業外費用	105	133	101	▲32
支払利息	92	95	88	▲6
営業外収支	1,244	787	917	129
金融収支	503	499	494	▲4

※23/9期の貸倒引当金戻入額は、連結損益計算書の営業外収益その他に含まれている。



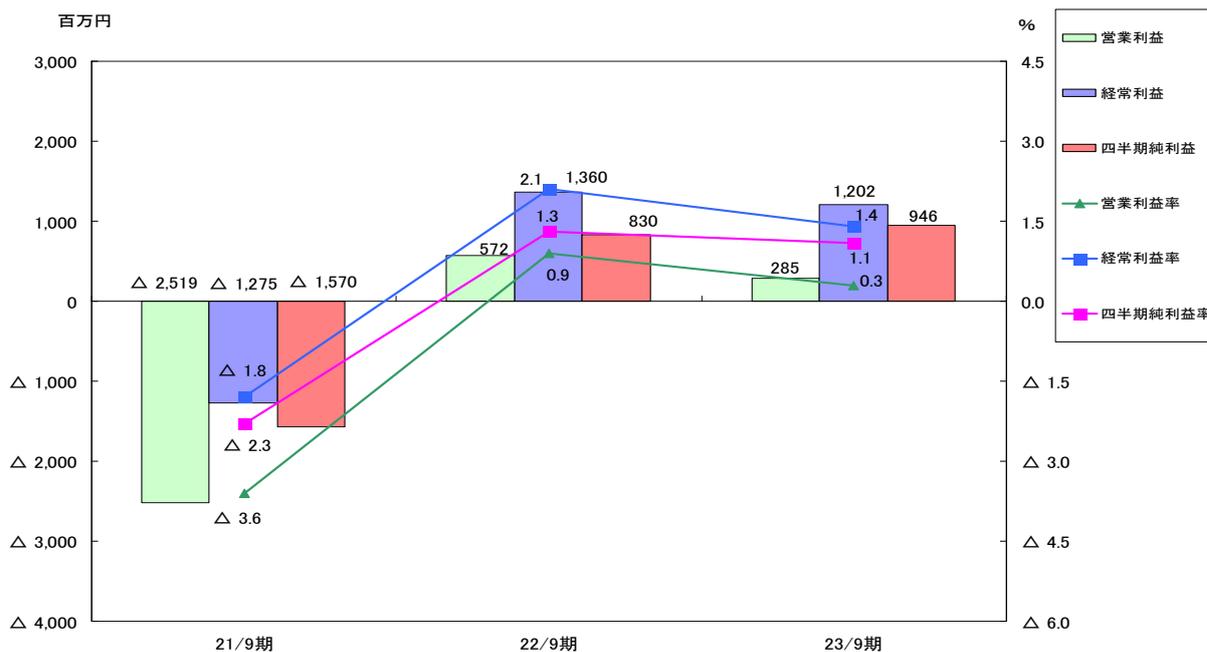
～特別損益～

(単位：百万円)

	21/9期	22/9期	23/9期	
	実績	実績	実績	増減
特別利益	939	408	7	▲401
前期損益修正益	159	28	—	▲28
貸倒引当金戻入額	739	347	—	▲347
特別損失	1,158	879	210	▲668
前期損益修正損	417	54	—	▲54
投資有価証券評価損	669	711	198	▲512
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	111	—	▲111
特別損益	▲218	▲470	▲203	267



～営業利益、経常利益及び四半期純利益～



《個別損益計算書
との比較》

	23/9期				
	連結		個別		差額
売上高	83,258	100%	76,703	100%	6,555
建設事業	74,137		74,137		—
不動産事業等	9,120		2,565		6,555
売上総利益	6,927	8.3%	6,677	8.7%	249
建設事業	5,302	7.2%	5,303	7.2%	▲1
不動産事業等	1,625	17.8%	1,374	53.6%	250
一般管理費	6,642	8.0%	6,466	8.4%	175
営業利益	285	0.3%	211	0.3%	73
営業外収益	1,018	1.2%	1,069	1.3%	▲51
営業外費用	101	0.1%	101	0.1%	—
経常利益	1,202	1.4%	1,179	1.5%	22
特別利益	7	0.0%	7	0.0%	0
特別損失	210	0.2%	210	0.2%	0
税金等調整前四半期純利益	999	1.2%	976	1.3%	22
法人税等	52	0.1%	51	0.1%	1
四半期純利益	946	1.1%	925	1.2%	21



《主な差額理由》

『連結子会社の売上高・営業利益・経常利益・四半期純利益』

	奥村機械製作	太平不動産
・売上高	1,132百万円	5,635百万円
・営業利益	▲193百万円	142百万円
・経常利益	▲235百万円	93百万円
・四半期純利益	▲236百万円	92百万円



◇連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	21/9期	22/9期	23/9期	
	実績	実績	実績	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	▲5,932	10,321	11,612	1,291
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲1,146	▲655	▲15,845	▲15,189
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,750	▲140	▲1,839	▲1,698
現金及び現金同等物に係る換算差額	▲21	▲47	▲58	▲11
増減額	▲5,349	9,478	▲6,130	▲15,608
現金及び現金同等物の期首残高	30,811	27,831	34,720	6,889
現金及び現金同等物の 四半期末残高	25,461	37,309	28,590	▲8,719



連結業績予想の詳細

◇24/3期 連結損益計算書

(単位：百万円)

	23/3期		24/3期		
	実績		予想		増減
売上高	192,617	100%	189,000	100%	▲3,617
土 木	81,359		62,000		▲19,359
建 築	101,281		109,000		7,719
建設事業計	182,640		171,000		▲11,640
不動産事業等	9,976		18,000		8,024
売上総利益	19,276	10.0%	15,650	8.3%	▲3,626
土 木	6,767	8.3%	4,600	7.4%	▲2,167
建 築	9,795	9.7%	7,300	6.7%	▲2,495
建設事業計	16,562	9.1%	11,900	7.0%	▲4,662
不動産事業等	2,713	27.2%	3,750	20.8%	1,037
一般管理費	15,896	8.2%	14,400	7.6%	▲1,496
営業利益	3,380	1.8%	1,250	0.7%	▲2,130

《建設事業》

売上高

(単位：百万円)

進行基準適用工事	土木	50,000
	建築	96,000
完成基準適用工事	土木	12,000
	建築	13,000

《不動産事業等》

(単位：百万円)

	売上高	売上総利益
販 売	9,200	1,000 (10.9%)
賃貸他	3,400	2,400 (70.6%)
計	12,600	3,400 (27.0%)
その他	5,400	350 (6.5%)
計	18,000	3,750 (20.8%)

《一般管理費》

(単位：百万円)

	23/3	24/3	増減
人件費	9,651	8,900	▲751
貸倒引当金繰入額	1,467	700	▲767



OKUMURA CORPORATION

《24/3期 連結損益計算書続き》

(単位：百万円)

	23/3期		24/3期		
	実績		予想		増減
営業外収益	1,437	0.7%	1,400	0.7%	▲37
営業外費用	317	0.2%	200	0.1%	▲117
経常利益	4,500	2.3%	2,450	1.3%	▲2,050
特別利益	223	0.1%	50	0.0%	▲173
特別損失	1,003	0.5%	50	0.0%	▲953
税金等調整前当期純利益	3,719	1.9%	2,450	1.3%	▲1,269
法人税等	114	0.0%	100	0.1%	▲14
当期純利益	3,604	1.9%	2,350	1.2%	▲1,254

《特別利益》

・前期損益修正益

23/3	179百万円
24/3	－百万円

《特別損失》

・前期損益修正損

23/3	180百万円
24/3	－百万円

・投資有価証券評価損

23/3	701百万円
24/3	－百万円



OKUMURA CORPORATION

《個別業績予想
との比較》

	24/3期				
	連結		個別		差額
売上高	189,000	100%	179,000	100%	10,000
建設事業	171,000		171,000		—
不動産事業等	18,000		8,000		10,000
売上総利益	15,650	8.3%	15,000	8.4%	650
建設事業	11,900	7.0%	11,900	7.0%	—
不動産事業等	3,750	20.8%	3,100	38.8%	650
一般管理費	14,400	7.6%	13,900	7.8%	500
営業利益	1,250	0.7%	1,100	0.6%	150
営業外収益	1,400	0.7%	1,200	0.7%	200
営業外費用	200	0.1%	200	0.1%	—
経常利益	2,450	1.3%	2,100	1.2%	350
特別利益	50	0.0%	50	0.0%	—
特別損失	50	0.0%	50	0.0%	—
税金等調整前当期純利益	2,450	1.3%	2,100	1.2%	350
法人税等	100	0.1%	100	0.1%	—
当期純利益	2,350	1.2%	2,000	1.1%	350


OKUMURA CORPORATION

平成23年9月期 決算説明会

～ END ～



本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。